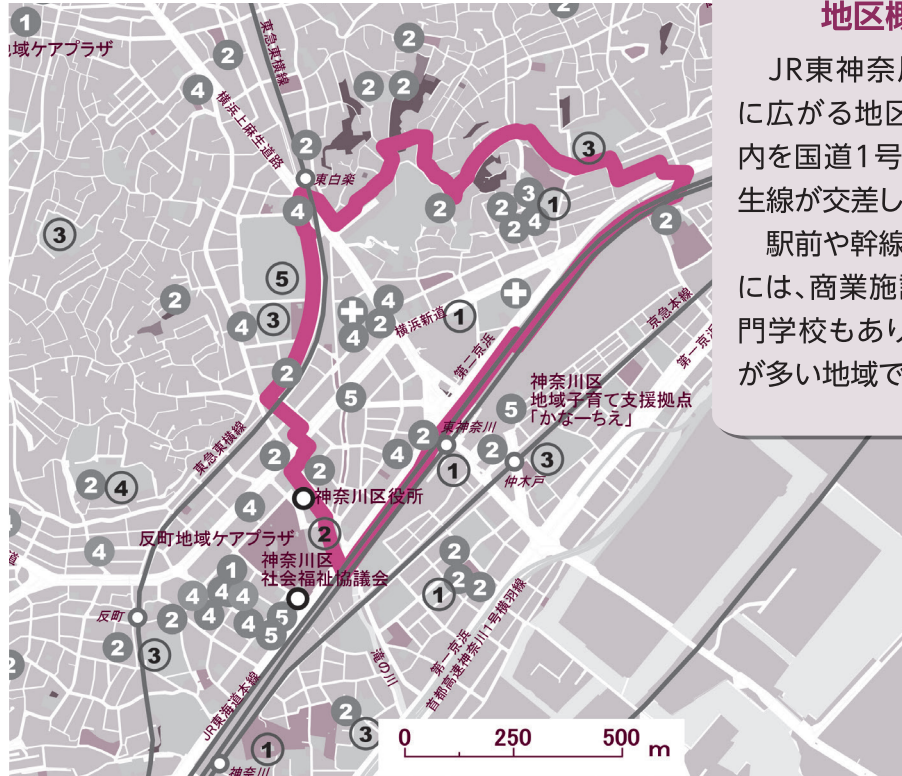




神西地区

- ① 集会施設、文化施設
地区センター等
- ② スポーツ施設
- ③ 小学校
- ④ 中学校
- ⑤ 高校
- ⑥ 大学
- ① 地域ケアプラザ
地域包括支援センター
- ② 保育所・幼稚園
子育て支援拠点
- ③ 高齢者施設
- ④ 障害者施設
- ⑤ その他の福祉
保健施設
- ⊕ 病院
- 樹林地
- 農地
- 公園
- 文教厚生施設用地



地区概要

JR東神奈川駅の西側に広がる地区です。地区内を国道1号と横浜上麻生線が交差しています。

駅前や幹線道路の沿道には、商業施設、病院、専門学校もあり、共同住宅が多い地域です。

地区基礎データ

●人口、世帯数等の概況(平成27年3月現在)

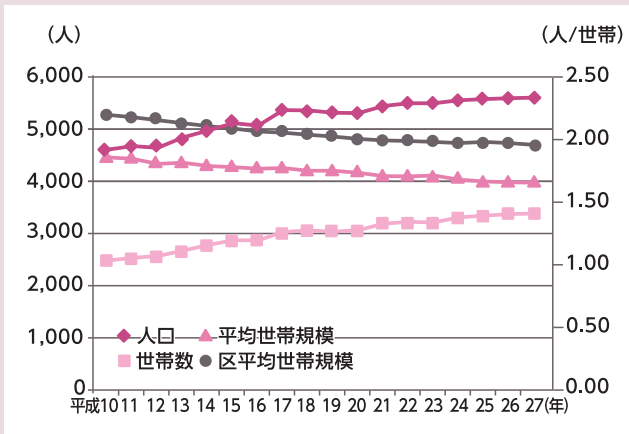
	神西地区	神奈川区
総人口	5,614 人	232,788 人
0～14歳	462 人(8.2%)	27,667 人(11.9%)
15～64歳	4,003 人(73.5%)	155,501 人(66.8%)
65歳～	1,149 人(20.5%)	49,620 人(21.3%)
総世帯数	3,385 世帯	118,697 世帯
平均世帯規模	1.66 人/世帯	1.96 人/世帯
65歳以上一人暮らし世帯	402 世帯(11.9%)	15,662 世帯(13.2%)

20歳台が転入増加する傾向が続いています。この結果20歳台の人口が多い年齢構成になっています。

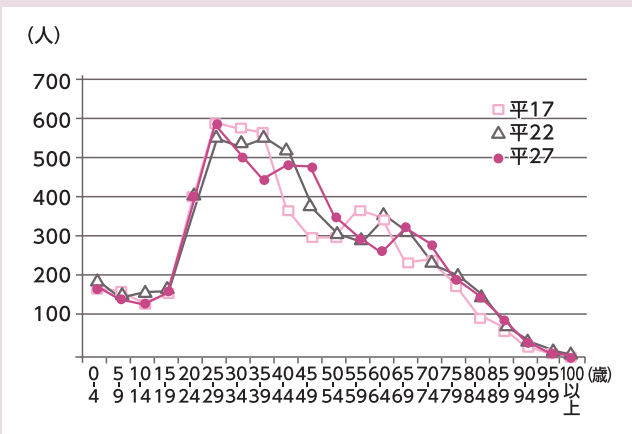
生産年齢人口の比率が高くなっていますが、年少人口の比率が低い特徴があります。

神奈川区の平均と比し、平均世帯規模が小さく、縮小傾向が続いています。

●人口、世帯数、平均世帯規模の動向



●年齢5歳別人口の動向



*「町別世帯と男女別人口」、「町丁別年齢別男女別人口」による。各年3月末現在

向う三軒両隣 笑顔のあふれるまち神西

これまでの取組とこれからに向けて

神西地区では、災害時の要援護者への支援、防災訓練、高齢者が気楽に参加できるサロンの運営、支え合いマップの作成、マンションなどへ町内会加入の働きかけ、住民が交流できる行事（バス旅行、グラウンドゴルフ等）などを行ってきました。

私たちの神西地区は、様々な地域の課題に対応するためには、普段からの関わり・関係づくりを進めていくことが重要だと考えます。

そのため、今までの取組を継続するとともに、新しい住民や若い人も含め多くの住民が参加しやすいイベント・講演会などの開催、関心が高い防災訓練や講習会などの実施を通して、顔の見える関係づくりを進めて、安心で安全な笑顔があふれるまちを目指していきます。



防災訓練



もちつき大会

目標1 安全・安心な街づくり(防災・防犯)

《取組内容》

- ◆ 防災訓練に多くの人に参加してくれる工夫を行うとともに、講習会・出前講座を積極的に開催し、一人一人の防災意識・共助の意識を高める
- ◆ 災害時の要援護者への支援に取り組む
- ◆ 多くの住民が担う防犯パトロールを行う

目標2 いつまでも誰でも地域で住みつつけられる街づくり(高齢者等の見守り)

《取組内容》

- ◆ サロンや食事会などを活用して、見守り・支え合いの輪を広げる
- ◆ 普段からの見守りを進めるため、各町で支え合いマップの作成、更新を行う
- ◆ 地域福祉の担い手を増やし、リーダーのもとチームで行動していく

目標3 子どもから大人までみんなで参加する街づくり

《取組内容》

- ◆ 地区内にある数多くの学校なども含め、若い人も地域活動に参加しやすくなるよう、イベントや活動などを企画し、顔の見える関係づくりを進める
- ◆ 町内会の役割などの理解促進のためPRを行う
- ◆ 地区内のマンションなどに対して町内会加入促進に取り組む